

## マスコミ各位

平成27年1月7日（水）

沖縄県保健医療部健康長寿課 結核感染症班

担当：平良、大野

電話：098-866-2209

# インフルエンザの流行状況(第二報)について ～警報発令～

## 1 概要

感染症発生動向調査におけるインフルエンザ定点医療機関（58カ所）の定点あたりの報告数は、平成26年第52週（12月22日～12月28日）に**21.72人**、平成27年第1週（12月29日～1月4日）に**48.74人**となり、警報発令基準値の30人を超えましたので、警報を発令します。

患者報告数は、前回報告の第51週（549人）と比べると、第52週（1260人）、第1週（2827人）で週毎に倍増しています。第52週～第1週に報告された年齢別患者報告数は、20代618人（15.1%）が最も多く、次いで10～14歳613人（15.0%）、30代577人（14.1%）、5～9歳522人（12.8%）、40代443人（10.8%）の順となっています。現在（第52週～第1週）に検出されているウイルスの型別割合は、A型99.5%（3795/3813）、B型0.5%（18/3813）となっています。また、A型はAH3亜型が検出されています。

## 2 インフルエンザの患者発生状況

感染症発生動向調査事業において県内のインフルエンザ58定点医療機関（小児科定点:34、内科定点:24）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

### (1) 定点あたりの患者報告数（直近の7週間）

		47週 11/17 ～11/23	48週 11/24 ～11/30	49週 12/1 ～12/7	50週 12/8 ～12/14	51週 12/15 ～12/21	52週 12/22 ～12/28	1週 12/29 ～1/4
県	患者数	59	79	112	328	549	<b>1260</b>	<b>2827</b>
	定点当	1.02	1.36	1.93	5.66	9.47	<b>21.72</b>	<b>48.74</b>
全国	患者数	4619	9396	17192	36455	74752	130971	
	定点当	0.94	1.90	3.49	7.38	15.17	26.63	

※感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報：定点当たり10人以上

流行警報：定点当たり30人以上

第1週の保健所別定点あたり患者報告数は、那覇市保健所が105.58で最も多く、次いで南部保健所72.07、北部保健所31.0、八重山保健所20.67、中部保健所14.75、宮古保健所9.75の順となっています。

## (2) 年齢別患者報告数 (第52週～第1週)

年齢群	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	合計
患者報告数											
52週	16	126	196	272	85	141	140	118	60	106	1260
1週	40	241	326	341	183	477	437	325	190	267	2827
合計	56	367	522	613	268	618	577	443	250	373	4087
(%)	(1.4)	(9.0)	(12.8)	(15.0)	(6.6)	(15.1)	(14.1)	(10.8)	(6.1)	(9.1)	

## (3) 休校、学年・学級閉鎖の状況

第52週～第1週までの間に、学年閉鎖1校(中部保健所管内小学校:1)、学級閉鎖3校(中部保健所管内小学校:2、南部保健所管内小学校:1)が報告されています。

## 3 インフルエンザの感染予防策(流行時の予防方法) チラシ参照

- ① 帰宅後や食事の前には、必ず手洗い・うがいをしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ インフルエンザワクチンの予防接種は、早めに受けましょう。
- ④ 「咳エチケット」を実行しましょう。
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。
- ⑥ 不要不急の外出を避けましょう。

## 4 インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう(救急医療をつぶさない)。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ マスクを着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。

【参考】インフルエンザ等の出席停止の期間の基準(学校保健安全法施行規則より)

「発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで」

※インフルエンザの場合、再登校させる際に、医療機関を受診させ治癒証明書を求めることは意義がありません。

【参考】インフルエンザ流行についての情報は、以下のサイトもご参照下さい。

チラシは沖縄県感染症情報センターホームページからダウンロードできます。

沖縄県感染症情報センターホームページ <http://www.idsc-okinawa.jp/>

国立感染症情報センターホームページ <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.htm>

インフルエンザまん延防止のお願い

気をつけよう!インフルエンザ

# まずは手洗い



外から帰ったあと

石けんで手を  
あらおう!



食事の前



咳やくしゃみを手で  
おさえてしまったあと



トイレのあと

せき・くしゃみは  
ティッシュで!

マスクを  
しよう!

ティッシュが無ければ  
せき・くしゃみは  
にのうで!



咳エチケットも忘れないでね

# インフルエンザにうつらないために 日ごろから気をつけましょう

咳  
エチケット

インフルエンザをうつさないために



咳やくしゃみをする時、ティッシュペーパーを使って口と鼻を押さえましょう。ティッシュペーパーがないときはにのうで。



手を使ったり、そのままくしゃみをしてしまうとウイルスが広がってしまい二次感染の恐れがあります。

## 感染を防ぐために



### 予防チェック

日ごろしているものを  
チェック!

- 食事の前や帰宅後には必ず手洗い、うがいをする
- バランスのいい食事に努めている
- 休養を心がけて、睡眠時間を確保するようにしている
- インフルエンザの予防接種を受けている
- インフルエンザが流行しだしたら、不要不急の外出を避ける
- 咳エチケットを知っていて、実行している

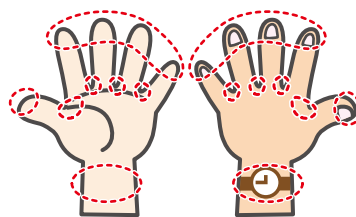
## 手洗いの方法

- ポイント 1 爪は短く切る
- ポイント 2 時計や指輪ははずす
- ポイント 3 石けんをよくあわ立て、最後は十分に水で流す
- ポイント 4 ペーパータオルや清潔なタオルでよく拭き取って乾かす



手を洗おう

## 汚れが残りやすいところ



- 指先や爪の間
- 手首
- 指の間
- 親指の周囲
- 手のしわ

## インフルエンザの予防に関する相談窓口

北部保健所 Tel:0980-52-5219 / Fax:0980-53-2505  
 中部保健所 Tel:098-938-9701 / Fax:098-938-9779  
 南部保健所 Tel:098-889-6591 / Fax:098-888-1348  
 宮古保健所 Tel:0980-73-5074 / Fax:0980-72-8446  
 八重山保健所 Tel:0980-82-4891 / Fax:0980-83-0474  
 那覇市保健所 Tel:098-853-7971 / Fax:098-853-7967

相談受付 平日 午前8時30分～午後5時15分

お問い合わせ ▶ 沖縄県保健医療部健康長寿課  
 インフルエンザ情報 ▶ 沖縄県感染症情報センター

Tel.098-866-2209 Fax.098-866-2289  
 ホームページ URL: <http://www.idsc-okinawa.jp/>

子どもの急な病気に困ったら、まず☎!

## 小児救急電話相談

受診した方が良いのか、様子をもても大丈夫なのか、看護師や医師が電話でアドバイスします。

プッシュ回線の  
固定電話・  
携帯電話からは、  
局番なしの

#8000

※相談日時は、毎日夜間午後7時～午後11時